

国語の勉強法

国語を学習するにあたって

国語は「言葉」を勉強する教科です。ですから、すべての教科の基本になります。なぜなら、どの教科も「言葉」で勉強するからです。しかし、これは勉強だけに限ったことではありません。私たちは、「言葉」や「文字」で分かり合ったり、考えたり、ものごとを理解したりしながら、生活しているのです。

みなさんの周りには、「言葉」や「文字」があふれています。今よりもう少し「言葉」を意識して、そして興味を持って毎日の生活を過ごすことから始めてみましょう。

(1) 毎時間の授業を大切にす。

- ・忘れ物をしない。
- ・先生の指示や説明をよく聞く。
- ・考えや意見を進んで発表する。
- ・板書は必ずノートに写す。

(2) 家庭学習を充実させる。

- ・宿題をきちんとする。

【自主勉強ノート、国語のワーク、国語のプリント、漢字練習ノートなどは、自分で考えて解いたり、ていねいに繰り返し練習したりする。】

- ・教科書を繰り返し読む。

【特に古文や漢文に有効。声に出して、暗記するぐらい読む。】

- ・身近に辞書を置いて、意味のわからない言葉に出会ったときはこまめに辞書を引く。
- ・意識して新聞や本を読んだり、ニュース番組を見たりする。
- ・「生活記録」の書き方にこだわってみる。

【作文の練習ととらえて書く。毎日書く。】

(3) テスト前の学習のコツ

- ・自分で考えて問題を解く。

【空白部を作らないように、自分で考えて書く。その後で答え合わせをする。間違えたところは必ず見直し、正しい答え方を確かめる。】

- ・ノートやワークシートを見直す。不十分だったところは友達や先生に聞いて確認する。
- ・漢字、文法、歴史的仮名遣いなどの覚えるべきことは、繰り返し書いて覚える。
- ・小テストや国語のワーク、プリントなどで一度間違えたところを重点的に確認する。